
X・B・S リトとララ、美柑とヤミの場合

セイバー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

X・B・S リトとララ、美柑とヤミの場合

【Nコード】

N6073P

【作者名】

セイバー

【あらすじ】

聖なる夜の愛の物語。それはホームパーティーから始まった。クリスマス小説第十二弾です。

12月24日。ここ彩南高校もクリスマスでの予定を話し合う生徒が多くを占めている。

ケンイチ

「なあ、リト。お前クリスマスは誰と過ごすんだ？」

リト

「オレは・・・そうだな・・・」

リトはララの方を向いた。

リト

「やつぱ・・・ララ達と一緒にかな・・・」

ケンイチ

「そ、そつか。じゃあな」

結城家。ここでリトはデビルーク家もメンバーとクリスマスを祝っていた。

リト

「今日は春菜ちゃんは来れないし・・・まあ、予定あるからな。しかたないか・・・」

ララ

「リートーーーー」

リト

「うわっ」

後ろからララが抱き付いてきた。

リト

「な、いきなりかい」

ララ

「そつえば、今日ね、ヤミちゃんも来るんだって」

リト

「なんだそうかって何!？」
突然の来客の情報に驚いたリト。とりあえずパーティの準備を行った。

そしてララの言葉通り、モモとナナがヤミを連れて来た。

ナナ

「おまたせー」

ヤミ

「やはりあなたもいましたか。結城リト」

リト

「いちゃ悪いんかい!!ここはオレン家だ!!」

ヤミの発言にツッコむリト。とりあえずパーティが始まった。

食事

ナナ

「あつ、モモ、それあたしんだぜ!!」

美柑

「まだたくさんあるから・・・」

ババ抜き

リト

「いよっしゃ!一抜け!!」

ララ

「リト、すごい」

そしていろいろと行いパーティは終わった・・・

ヤミ

「結城リト。美柑をお借りします」

リト

「お、おう」

ヤミ

「それと、今後あなたを狙うことはしません」

リト

「え、そうなの？」

リトは驚いた。白紙になっても自分の抹殺をあきらめていないヤミがあっさりと引き下がるとは思えないからだ。

ヤミ

「当たり前です。これから義理の兄になる方を殺しては美柑を悲しませます」

リト

「やみ・・・まさかお前・・・、美柑のことを・・・」

ヤミ

「ええ・・・。あなたの思ったとおりです。だからこれからは御兄さんと呼ばせてください・・・。／＼／＼」

リト

「ああ、これからもよろしくな!!」

そついうとヤミは美柑のところへ向かった。

リト

「さて、オレもいくか・・・」

ララの研究室。そこでリトがドアをノックした。

ララ

「リト、何？」

リト

「ララ、それよりナナとモモは？」

ララ

「ぐっすり寝てるよ」

リト

「そつか」

それを聞いたとき、リトはララを抱きしめた。

ララ

「り、リト・・・」

突然の出来事にララは顔を赤くする。自分が抱きつくことはよくあっても、リトの方から抱きしめられることはないからだ。

リト

「ララ・・・好きだ」

ララ

「リト・・・ありがとう・・・」

こうして二人は唇を合わせファーストキスを交わした。さて、次はヤミと美柑に視点を入れよう。

美柑

「ヤミさん、話って何？」

ヤミ

「美柑・・・」

ヤミは美柑を抱きしめた。そして・・・二人はキスをした。ただし、行ったのはヤミではなく、美柑である。

ヤミ

「み、美柑・・・／＼／＼／」

美柑

「へへっ、ヤミさんがそっちの気があるんじゃないかって、前々から思ってたけど、まさか本当だったなんてね」

ヤミ

「そ・・・そうですか／＼／」

美柑

「ヤミさん・・・好きだよ・・・」

ヤミ

「美柑・・・。はい、これからもお願いします!!」

こうして二組宇宙人と地球人のカップルが成立した夜空の雪がまるで二組のカップルを祝うかのように・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6073p/>

X・B・S リトとララ、美柑とヤミの場合

2011年2月16日23時29分発行